

# 令和3年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

## 1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）						
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。						
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 育ち・学び・共生社会 施 策： 生涯学習・スポーツ 実施施策： 多様な学習機会の提供						
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき (団体の住所又は所在地) 伊丹市中野北3丁目1-41						
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 30年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日					
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位： 人 )					
	指標の意味	講座・イベント+施設+児童館機能の利用者のべ人数					
	今年度の目標値	60,000	上期の実績値	29,004			

## 2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3 (通期)
	来館者数 (人)		426,226	441,244	441,679	407,771	284,483	131,595
貸し室稼働率 (%)		38	55	51	49	34	36	
講座開催回数(回)		337	1,473	1,499	1,359	974	545	
講座参加者数(人)		13,491	39,390	41,034	36,266	13,690	7,935	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

## 3. 経費情報

		区分	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021) 計画	令和3年度 (2021) 実績 (上期)
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		10,254	5,860	8,417	2,846
	その他		96	46	50	7
	指定管理委託料		64,952	65,588	65,441	35,977
	①合計		75,302	71,494	73,908	38,830
支出	維持管理	光熱水費	8,880	7,582	9,450	3,375
		清掃等委託料	14,154	14,245	14,290	5,418
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,267	2,260	2,300	903
	運営	人件費	33,412	33,697	34,890	15,884
		事業等経費	8,326	5,399	8,467	2,331
		その他	4,440	5,229	4,511	1,617
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計		71,479	68,412	73,908	29,528	
純収支 (①-②)			3,823	3,082	0	9,302

			H28	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入		9,217	9,208	8,898	8,627	5,134	2,377
	(内、使用料収入)		8,363	8,294	8,231	8,011	4,835	2,293
	市の支出		72,267	65,634	73,648	66,606	66,107	36,178
	(内、指定管理委託料)		64,553	63,514	63,824	64,952	65,588	35,977
	実質経費 (歳出-歳入)		63,050	56,426	64,750	57,979	60,973	33,801

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	市の新型コロナ感染拡大防止対策による利用制限のなか、いずれも「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、また協議しながら適切に対処してきた。	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための環境整備をはじめ、市と協議しながら必要な対応を行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの 実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	施設運営に必要な経験と実績を有する職員を配置している。また資質向上のための研修を計画的に行っている	A	管理運営に必要な人員が適切に配置されており、施設間の連携を図るなど資質向上にも取り組んでいる
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への 取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時対応マニュアルに基づいた火災地震避難訓練を年2回実施し、その都度マニュアルの見直しも行っている。	B	緊急時に備えた準備がなされている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等 に関する 項目	サービス向上への 取組状況	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	受講生の声、利用者からの提言を全職員で共有し、具体的な対応策を迅速に進めるなどサービスの向上に努めている。	A	利用者目線の施設運営を心掛けており、サービス向上に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	新型コロナ感染拡大防止による利用制限の中でも、感染対策には十分注意しながら、できる講座・イベントを多数行った。	A	コロナ禍においても必要な事業を効果的に行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開 への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ並びにフェイスブック、広報等により情報提供を積極的に行っている	B	適切な情報管理等がなされており、情報発信も積極的に行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している。また多重チェックで適切な経理処理を行っている。	A	収支計画に基づき適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら協定書・仕様書に基づいた管理運営が適切に行われている。また、様々な制限下にも関わらず可能な範囲で積極的に事業も実施している。引き続き必要な対策を取りながら安全・安心な施設運営を期待したい。
<b>総合評価</b>	<b>A</b>

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年9月1日～令和3年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	きららホール窓口スタッフの接客態度はどうか 「大変よい」「よい」91% 清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。 「はい」91% 機会があれば今後もきららホールを利用したいですか 「利用したい」91%	これからも来館した皆様に気持ちよく利用して頂けるよう接客向上に努めます。 また今後も多くの方に利用して頂けるよう、講座、イベント等の事業の創意工夫に努め、地域に根ざしたホールとして、生涯学習の推進に努めます。
回答者数		
84		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置